

水際対策に万全期す

成田空港で赤羽国交相

唾液の抗原検査を視察

は4日、成田空港（千葉県成田市）を訪れ、空港内における水際対策の現状を視察した。公明党の富田茂之衆院議員と県議、成田市議が同行した。

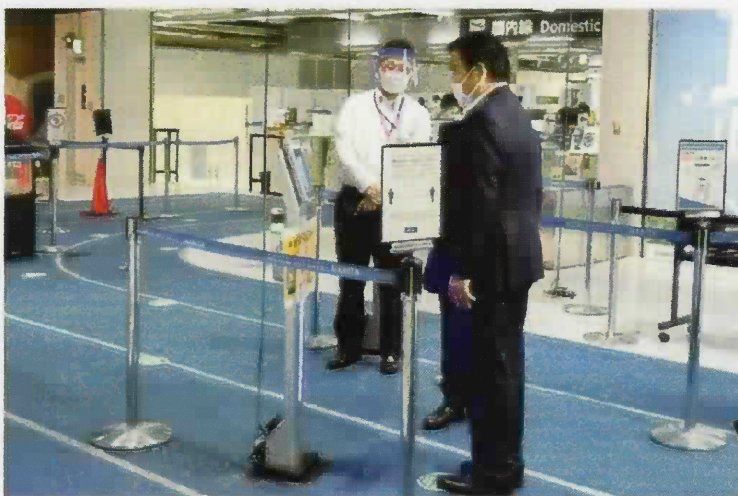
赤羽国交相は、厚生労働省成田空港検査所（成田）の田中一成所長の案内で、同空港で3日から全面的に運用が開

始された唾液（だま）を使った抗原検査（うしげん）の現状を確認した。

この中で田中所長は、抗原検査の導入で検査時間が短くスムーズになったと説明した上で、「検査結果を待つ待機場所の整備が必要だ」と要望した。

視察後、赤羽国交相は記者団に対し、水際対策について「国の責任でしっかりとフォローしていきたい」と述べた。

この日、赤羽国交相は、搭乗客の体温を感じるサーモグラフィーの実施状況なども見て回った。



サーモグラフィーの実施状況を視察する赤羽国交相（4日、成田空港（国交省提供））

新型コロナウイルス感染症拡大防止策を探るため、赤羽一嘉国土交通相（公明党）